



2019-20
国際ロータリーテーマ



ロータリーは
世界をつなぐ
Rotary
マーク・ダニエル・
マローニー



2019~2020年度 標語
さあ! チャレンジしよう 大胆に

諫早西ロータリークラブ
会長 木村 暢 義



第1654例会 2020年 2 月 12 日例会記録

NO.29 天候 晴

【本 日】	会員数 45名	出席 39名	欠席 4名	免除 2名 (出席 0名)	出席率 90.70%
【2/5】	会員数 45名	出席 40名	欠席 3名 (MU 1名)	免除 2名	出席率 93.02%

◆来訪者



ゲスト

厚生労働省 諫早労働基準監督署 署長 前原 武士 様

会長の時間

先々週に日本のロータリーは、ロータリー 100 年の伝統に最も忠実であり、最も基本を大事にしているというお話をしました。それでは、具体的にどういう事なのかについて一つ二つ話してみたいと思います。

ロータリーは I Serve。ライオンズは We Serve とよく言われます。ロータリーは、職業奉仕、会員の職業倫理を高めることと、そこから広がる社会奉仕と国際親善を目的としています。基本的には「I serve: 私は奉仕する」と言われています。ライオンズのモットーは「We Serve: われわれは奉仕する」です。独力ではなく集団の力で、経済力のみならず知恵と労力をもって奉仕するという特徴

があります。

この様に社会に対する奉仕態様が、両クラブで異なったものとなっています。またご存知のように、ロータリーには、五大奉仕部門があります。クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の五大奉仕部門の事です。

皆さんご存知のように、2016 年の規定審議会で、大きな改革がありました。五大奉仕の第二部門。職業奉仕の項目の後ろに、「そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立つために、クラブが開発したプロジェクトに応えること」と追加されたのも、その一つです。これは、職業奉仕、I Serve の職業倫理の中に、We Serve の社会奉仕も含むと言っています。もっと、簡単にいえば、職業奉仕も無償でしなさい。と言っていると日本のロータリアンは考え反発したのです。

無償の奉仕部門は、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕部門があります。なので、職業奉仕というロータリー独自の奉仕部門を安易に無償奉仕に変更することに大いなる疑問を感じたのです。

そこで、2019 年の規定審議会でこの追加された「そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立つために、クラブが開発したプロジェクトに応えること」



会 長／久保 泰正 幹 事／山口 大司 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
会報委員／草野 恵介・清水 淳・古賀 秀次・山本 健志・柏木 恒文
HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

を削除する案件を提案しました。提案したのは、日本の2680地区（兵庫）からでした。その他、日本からは沢山の改革反対の提案がなされました。

提案理由は、職業奉仕は事業遂行における道徳的水準を高めるべきであるという倫理的側面を核として形成されたもので、この倫理的側面こそがロータリーの核心であり、他の団体との識別基準だといえる。業界を代表する世界的企業を含む多くの企業や職業人による企業倫理・職業倫理を逸脱する事件が続発している今こそ、ロータリーの職業奉仕の倫理の側面が一層強調されるべきである。ところが、この職業奉仕を役割・行為の側面でのみ理解し、倫理の側面を閑却する傾向があり、2016年の規定審議会で、標準クラブ定款第6条第2項第2文の後半部分が挿入され、職業奉仕部門についても、他の奉仕部門のように、その内容を行為（役割）の形で表現されることになったが、これによってかえって職業奉仕の理念が曖昧になり、適切ではないと考える。よって、2016年規定審議会による挿入部分を削除すべきである。と訴えましたが結果は、134対362で否決されました。否決されましたが、まだ496地区中、134の地区が職業奉仕の理念を失っていないことになります。以前、日本のRI理事が嘆いていたことですが、日本の理想は高いのですが、規定審議会などで、他国の審議員の共感を得るようなアピール力がないことが、審議案を否決されるのではないのでしょうか。と言っていました。ここでも英語によるリベート力や表現力が大事なようです。長くなりましたが、会長の時間を終わります。

幹 事 報 告

【お知らせ】

※大村ロータリークラブより

「創立60周年記念講演会のご案内」

日 時：令和2年3月18日（水）

受付12：00 開演13：00

場 所：シーハットおおむら さくらホール

講 師：仙台 慈眼寺（じげんじ）住職

大阿闍梨（だいがじやり）

塩沼 亮潤（しおぬま りょうじゅん）師

※IMの日程について

日 時：令和2年2月15日（土）

登録開始 13：00～

点 鐘 14：00～

懇 親 会 17：40～

場 所：ホテルグランドパレス諫早

※移動は、個人的な送迎や公共交通機関をご利用ください。

※当日は、例会用名札をご着用ください。

委 員 会 報 告

青少年奉仕委員会

江嶋 委員長

『ミニバスケットボール

大会について』



スマイルボックス

久保 泰正君：先週の歳祝い、新会員歓迎例会。佐藤親睦委員長、親睦委員の皆様、大変お疲れ様でした。本当に楽しい歓迎会になりました。本日の卓話をしていただく労働基準監督署の前原武士様、働き方改革の話、どうぞ宜しくお願いします。

吉次 良治君：前原署長様には日頃より、各現場で大変お世話になっております。本日はロータリークラブとして、又お世話になります。ご指導宜しくお願いします。

塚原 浩三君：前原様、今日の卓話宜しくお願いします。

早田 和彦君：前原様、卓話ありがとうございます。

永井 栄次君：前原署長様、本日はご来訪いただきありがとうございます。本日の卓話宜しくお願いします。

立野 守君：前原署長様、本日は宜しくお願いします。

原田 典範君：ご多忙の折、ダーピースクールとの交流会にご参加いただき、誠にありがとうございました。

宮本 峻光君：所用の為、早退します。

友永 俊介君：本日、所用により早退します。

小島 礼文君：所用の為、早退します。

本日の合計(2/12)	累 計 額
¥ 22,000	¥ 1023,000

部外卓話

厚生労働省 諫早労働基準監督署

署長 前原 武士 様

『退職・解雇について』

